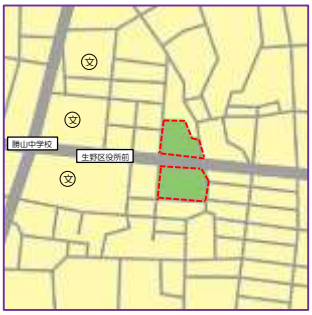
生野区の　都市景観資源紹介

生野区の都市景観資源

大阪市では、生野区の都市景観資源の発掘のため、「わがまち自慢の景観」を募集し、大阪市都市景観委員会の審議を経て、平成２８年３月１８日に１８件を都市景観資源に登録しました。

１．御勝山古墳（おかちやまこふん）



◆所在地

生野区勝山北３丁目 16 番、勝山南３丁目３番

◆概要

もとは岡山と呼ばれ、元和元年(1615 年)夏の陣の大坂落城のとき、徳川秀忠がここで戦勝の宴を催したことから御勝山の名で知られるようになった。

古墳時代中期の 5 世紀前半に造られた南北 112m、東西 55m、高さ約 8m の前方後円墳で現在は前方部が道路（勝山通）と御勝山南公園になっており、後円部を残すのみである。市内では、茶臼山古墳（天王寺区）と帝塚山古墳（住吉区）と並んで重要な史跡の一つとなっている。御勝山南公園内には、歌人で万葉学者であり文学博士でもあった折口信夫の歌碑も建てられている。

２．俊徳街道道標2基と西俊徳地蔵堂（しゅんとくかいどうどうひょう２き　にししゅんとくじぞうどう）

◆所在地

生野区勝山北４丁目 10 番

◆概要

生野区勝山北４丁目に西俊徳地蔵堂があり、等身大の座像石仏が祀られている。説明板には、俊徳丸が四天王寺へ参る際、清い流れの平野川のほとりで休憩したとある。この地蔵堂横には四天王寺南門からほぼ真東へ延びる俊徳街道の道標が二基ある。街道を東へ進むと東俊徳地蔵堂があり、尊像は堂内奥に安置されており、立派なお姿は拝めないが、彫刻様式から室町末期の作と思われ、地元の人々の手により手厚く祀られている。

3．舎利尊勝寺（しゃりそんしょうじ）

◆所在地
生野区舎利寺 1 丁目 2 番 36 号

◆概要
正しくは、南岳山舎利尊勝寺。現在の本尊は、聖観世音菩薩である。約 1400 年前、用明天皇のころ、生野長者と呼ばれる長者に言葉の不自由な子が生まれた。長者が、四天王寺伽藍を建立するために来ていた聖徳太子にすがると、太子はその子に向かい「わたしが前世に預けた 3 つの仏舎利を返しなさい」といった。すると 3 つの仏舎利を吐き出し、それからは普通に話せるようになった。太子はそのうち、ひとつを法隆寺に、ひとつを四天王寺に、残った 1 つを長者に渡し、長者がお堂を建てて、この仏舎利を奉ったのが、舎利寺の起源と言われている。

4．中高野街道沿いの家並み（なかこうやかいどうぞいえな）

◆所在地
生野区巽中 4 丁目、巽南 3 丁目

◆概要
中高野街道は、京街道守口から分岐して大阪狭山市で西高野街道に合流する長大な街道である。途中、古くからの町々を通過しており、巽小学校から巽神社付近の沿道には、古い民家や念仏堂、碑がみられるなど、落ち着いた佇まいの家並みとなっている。

5．式内 横野神社跡地（伝 横野堤跡）（しきない よこのじんじゃあとち でん よこのつつみあと）

◆所在地
生野区巽西 3 丁目 9 番

◆概要
この社地は、もと河内国渋川郡大地村の神社で、古来より印地之宮または西之宮と呼ばれ、平安時代に編纂された神名帳にその名を記された延喜式の古社であった。御祭神は十一代垂仁天皇の皇子印色入日子の命で、社地は元々三百坪の境内であった。

その起源は、日本書紀仁徳天皇十三年の條に「冬十月横野堤ヲ築ク」と云う記述があり、昔この付近を流れていた橘川（古平野川）の氾濫を防ぐため巨大な堤防を築かれたと云われ、その堤の安全と河水の緩流を願って造営されたのが当社の始まりといわれている。

江戸時代前期、社殿の倒壊を受け、現在の巽神社の境内に御祭神を移したことがあった。享保年間には、国学者・並河誠所が当社地を調査し、由緒ある旧社である旨を報告した。これにより、享保 16 年公儀のお許しの下、村民によって再興された。以来、宮座を組み、神燈を守ってきたが、明治 40 年の神社合祀令により巽神社に合祀され廃社となった。正面の碑は大正 8 年宮座横野講の人々により建立されたものである。

6. 楠 正長史跡公園（くすのきまさながしせきこうえん）

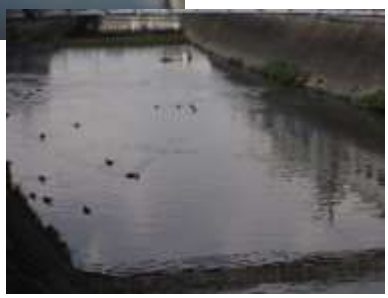
◆所在地

生野区巽南 4 丁目 2 番

◆概要

巽南の地は、もと河内国渋川郡四条村といい、この一画はその氏神、天神社のあった所である。楠正長は、南北朝時代の武将、楠正成の孫にあたる人物であり、文中元年(1372年)春、隣村の正覚寺村に生まれた。応永 19年(1412 年)桑原寺の近くにあった天神社に隠棲し、その祭祀を掌ったとされる。楠正長旧跡記念碑のある一帯が天神社で「遠宮さん」と呼ばれていた。当時は、広大な森や池、小高い山もあったとされ、ここに正長が住居を構えていたといわれている。現在では、クスノキの大木と正長の記念碑が残るのみとなっている。

7. 平野川の自然的景観（ひらのがわ　しぜんてきけいかん）



◆所在地

生野区巽南 5 丁目 14、18、19 番地先

◆概要

かつての平野川（旧平野川）は、生野区「俊徳橋」の北辺りから東成区の「中本橋」辺りまでをきわめて曲折して流れていたため、しばしば氾濫の元になった。そこで流れを変えるため、大正 12 年（1923 年）にいまの平野川（新平野川）のように直線に改修された。いまの平野川の延長は、大和川分派点～第 2 寝屋川合流地点まで、17.375m あり、平野川は、奈良朝より平安朝にかけて百済郡（くだらごおり）が置かれ、その中央を流れていたので古くは百済（くだら）川と呼ばれていた。

平野川大橋から両国橋付近は、自然な川の流れやカルガモなどが見られる。

8. 鶴橋商店街（つるはししょうてんがい）

◆所在地

生野区鶴橋 2 丁目

◆概要

鶴橋 2 丁目にある鶴橋本通商店街は、鶴橋本通商店会、鶴橋本通鶴商会、鶴橋本通鶴進会の３つからなる商店街で、近鉄鶴橋駅東口の近くにあり、鶴橋卸売市場（鮮魚、乾物、青果等）と接している。

鶴橋本通り沿いに、グルメや衣料、小物などの店が数十件並び、市内のみならず市外からも多くの人が訪れ、賑わっている。

9. 翠岩さん墓所と頌徳碑（すいがんさんぼしょとしょうとくひ）

◆所在地

生野区中川東２丁目７番 28 号

◆概要

約 300 年前、旧中川村に生まれ地域の福祉増進などに私財を投じた住吉屋太郎右衛門の墓である。住吉屋太郎右衛門は、後に、剃髪し翠岩と号したが生来慈善心に富み、公共心が強く、近郷の橋 11 カ所の架設や道路修理、社寺への寄金、村民への施米資金の寄付等、多くの功績が残されている。当時、寄付された土地は現在も中川町財産区として管理運営されており、福祉や地域振興に恩恵を与え続けている。墓石の入り口には、翠岩さんが架けた石橋の一部が記念石として置かれ、遺徳が偲ばれている。

10. 源ケ橋温泉（げんがはしおんせん）

◆所在地

生野区林寺１丁目５番 33 号

◆概要

昭和 10 年（1935 年）ごろ建てられ、平成 10 年（1998 年）年 10 月に国の文化財（登録有形文化財）に指定された。平面は番台を挟んで男女別に区画され、浴槽部分は随時改修されているが、脱衣場及び浴室の構えは良く残っている。外観は、屋根は茶褐色の桟瓦を葺き、入浴（ニューヨークとかけた）自由の女神像がある。正面２階には彫像付きの洋風窓や丸窓を開く。市街地における木造の公衆浴場の好例で、広く利用されている。登録有形文化財の登録基準としては、「国土の歴史的景観に寄与しているもの」であるとされる。

１１．鶴橋地域に残る旧家の家並み

◆所在地

生野区桃谷２丁目 10、11、15、16、17 番

◆概要

桑津街道は、上町台地の細工谷を起点とし、東住吉区の桑津天神社に至る街道である。仁徳天皇が高津宮から、桑津に住む妃髪長媛のもとに通ったとされる。この街道は旧木野村（現在の桃谷 2 丁目周辺）の集落も通っており、この辺には旧家の家並みが残っている。

１２．彌榮神社

◆所在地

生野区桃谷２丁目 16 番 22 号

◆概要

旧記には、神祖素戔嗚命を文禄年間に熊野巫神社（旧出雲国意宇郡）より分霊奉還したのがはじまりとある。その当時は、牛頭天王社と呼ばれ、創立以来旧木野村の鎮守として崇敬厚く宮座を設けて奉仕し、明治 5 年（1872 年）村社に列せられ、社号もこの時に彌榮神社と改められた。明治 43 年（1910 年）、氏子協議のうえ大字岡村（現在勝山北 4 丁目）の御館神社を合祀した。その御館神社は、生土神でいばらの神と呼ばれ、仁徳天皇の的殿の旧跡で、現在は彌榮神社の御旅所となっている。

１３．御幸森天神宮（みゆきもりてんじんぐう）

◆所在地

生野区桃谷３丁目 10 番５号

◆概要

仁徳天皇・少彦名命（すくなひこなのみこと）・押坂彦命（おさかひこのみこと）を主祭神としている。今から約 1600 年前の猪飼野は猪甘津（いかいのつ）と呼ばれ難波の入江の港であり、猪甘部（いかいべ）（猪を飼育していた古代の官職。鷹甘部（たかかいべ）などと同じ）が住まれていました。また当時、川辺にあった灯明台１基が今も残されている。難波に都を定められた仁徳天皇は鷹狩の折り等に度々当地の森にご休憩され、その由縁により御幸の森と呼ばれるようになった旨が社頭に立てられた由来碑に刻まれている。境内にある５本のムクノキ（椋）の老樹は『まちの貴重な緑をみんなで守っていこう』との願いから、市の保存樹林に指定されている。

１４．安泉寺（あんせんじ）

◆所在地

生野区桃谷３丁目 16 番 26 号

◆概要

創建年代不詳。古来村の念仏道場であったものが、徳川時代初期の寛文７年(1667 年)に真宗大谷派末寺となった猪飼村固有の寺。村の中央部、鶴の橋 60m 北東にある。安泉寺は、徳川時代、村内の戸籍を預かり、寺小屋を開設していた。明治５年(1872 年)に猪飼野小学校となり、明治 20 年(1887 年)に平野川対岸の木野村小学校(宗玄寺も開設)と合併して、鶴嘴尋常小学校が建設されるまで村内の子供たちの教育にあたって来ました。現在の本堂と庫裡（くり）と併せて大正 14 年(1925 年)春、住職檀信徒協力して全面的に改築したもので、南面を西面本瓦葺に変え、太鼓楼を廃し、鐘桜門とし、井戸屋型手洗所を附属した、鐘桜門は木村権右衛門氏の寄贈による。平成６年(1994 年)に至って、境内南西隅にあった猪飼野若中会館を、村内南 50m の場所に移築し、老朽化した庫裡を廃し両跡地に安泉寺門戸会館と庫裡を新築し、本堂の全面補修を実施した。

１５．つるのはし跡公園（あとこうえん）

◆所在地

生野区桃谷３丁目 17 番

◆概要

昔、このあたりに鶴が多数飛来したことから橋の名となったようである。一説には、西暦 323 年に百済川に架設された橋で猪甘津橋の古跡ともいわれ、『日本書紀』仁徳天皇 14 年 11 月の条に『猪甘津に橋を為（わた）す。即ち、そのところを号（なず）けて小橋という』と記され、文献にでている橋ではわが国最古のものといわれている。『つるのはし』は、旧桃谷街道・鶴橋街道が旧平野川を渡る地点に架けられ、古くは河内・大和への交通の要所。新平野川の開削により、昭和 15 年(1940 年)に廃橋、石碑と当時の親柱 4 本を記念に保存し、平成 10 年(1998 年)3 月に『つるのはし跡公園』として開設された。

１６．旧猪飼野村（きゅういかいのむら）にある旧家（きゅうか）・大東邸（おおひがしてい）

◆所在地

生野区桃谷３丁目 19 番２号

◆概要

旧家「大東邸」は、土蔵の外壁材は古い船板を使っており、300 坪以上ある屋敷内には広大な庭園や古い石枠の井戸が現存し、母屋の中（昔の土間）にある井戸は現在も散水用などに使用しているという。昔の面影を残す旧家の大きいものがこれまでに多く解体され、旧猪飼野村（現在の鶴橋）では現存するものは珍しい。

１７．木村権右衛門邸跡の神木（きむらごんえもんていあと　しんぼく）

◆所在地

生野区桃谷３丁目 21 番 19 号

◆概要

木村重成（大坂夏の陣で討死。享年 23 歳）の姉婿　猪飼野左馬助の子孫である木村権右衛門邸宅の跡地にある。現在は駐車場となっているが、樹齢約 400 年の椎の木の神木と立派な石灯籠、庭石が残されている。神木は重成のお手植えといわれている。

１８．コリアタウン

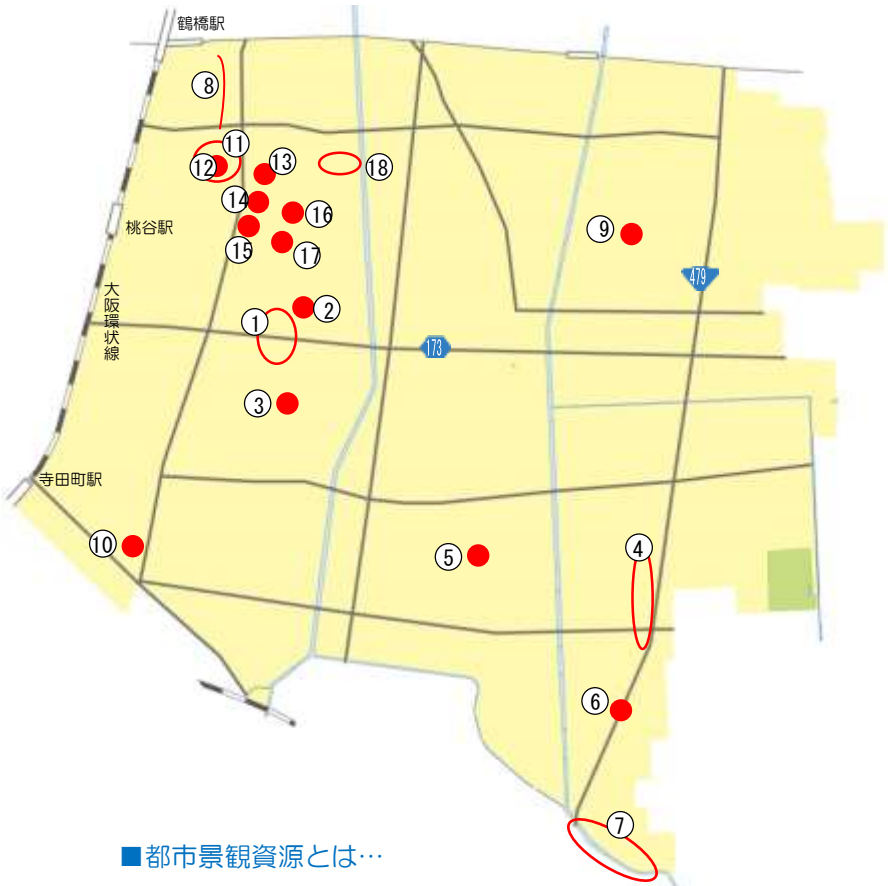
◆所在地

生野区桃谷３丁目、４丁目、５丁目

◆概要

御幸通商店街は JR 環状線の鶴橋駅と桃谷駅の間にある商店街で、韓国食料品店や飲食店、民族衣装の店が 500m 程の通りに約 140 店舗が軒を並べる。多くは在日コリアンの人々による経営で、街中はハングルにあふれ、全国で最も在日コリアンの人々が集中する地域とされる。近年では地元により NGO が結成され、他地方から修学旅行などで訪れる中高生を相手にキムチ作り体験やハングル教室、街案内などを行っている。中央門、百済門はコリアタウンを象徴する意匠となっている。

生野区の都市景観資源（分布図）



① 御勝山古墳
② 俊徳街道道標 2 基と西俊徳地蔵堂
③ 舎利尊勝寺
④ 中高野街道沿いの家並み
⑤ 式内　横野神社跡地（伝　横野堤跡）
⑥ 楠正長史跡公園
⑦ 平野川の自然的景観
⑧ 鶴橋商店街
⑨ 翠岩さん墓所と頌徳碑
⑩ 源ケ橋温泉
⑪ 鶴橋地域に残る旧家の家並み
⑫ 彌榮神社
⑬ 御幸森天神宮
⑭ 安泉寺
⑮ つるのはし跡公園
⑯ 旧猪飼野村にある旧家・大東邸
⑰ 木村権右衛門邸跡の神木
⑱ コリアタウン

■都市景観資源とは…

地域のみなさんに親しまれ、地域の景観を特徴づけている建造物、橋梁、樹木などの資源を、大阪市都市景観条例に基づき登録するものです。広く市民の皆さんに知ってもらい、地域の景観に関心を持ってもらうことにより、地域の特性を生かした景観づくりを進めていこうとするものです。

■大阪市都市景観条例（平成 10 年大阪市条例第 50 号）

大阪市域の景観の向上及び地域の特性を生かした都市景観の形成を目的として、その実現に向けて必要な基本事項を定めた条例です。市民や事業者のみなさんに都市景観への関心をより高めていただき、魅力的な都市景観をつくっていくことをめざしています。

都市景観資源紹介 HP

http://www.city.osaka.lg.jp/toshikeikaku/category/893-30-9-0-0.html

お問い合わせ先　大阪市都市計画局　開発調整部　開発誘導課（都市景観）
〒530-8201　大阪市北区中之島 1-3-20（市庁舎 7 階）
電話　06（6208）7885

生野区キャラクター
いくみん